

2024年（令和6年）5月21日（火曜日）

富士ニュース

サツマイモ栽培始める 高校会議所がトウネツと連携



機械でサツマイモのつるを挿す（提供写真）

富士宮高校会議所はこのほど、地元企業トウネツと連携し、オリジナルのリサイクル堆肥「マスマス元肥（けんぴ）」を使ったサツマイモの栽培を始めた。トウネツは熱に関する各種製造装置とシステムプラントに加え、農業事業を手掛ける。市内の畑にメンバーと従業員が集まり、機械

や手作業でサツマイモのつるを挿した。SDGs実践の一環で、「マスマス元肥で栽培した」という付加価値を持たせたサツマイモでスイーツを作り、新たな特産品にする計画。「トウネツとのコラボにより、ビジネス的流れを持った持続可能な社会づくりにつながりたい」としている。